

議事(2) 条例の名称の考え方について

条例の名称の考え方について

条例の名称については確立した原則等はないものの、条例制定後に都民や事業者の理解が進むよう、条例の目的や内容を簡潔に表すとともに、他の法令との関係や区別が分かりやすいこと等が重要になると考えられる。

なお、他県条例は、「共生社会」や「差別の解消」といった要素を含む例が多い。
このような例も踏まえつつ、条例の名称の考え方について、御意見を頂きたい。

※ なお、具体的名称については今後法令所管部署との調整等がある。

論点

○ 名称の考え方

以下の考え方を参考に、本条例の名称の考え方について御意見を頂きたい。

① 条例の主な内容「差別の解消」を踏まえた名称

＜例＞ 大阪府

「大阪府障害を理由とする差別の解消の推進に関する条例」

② 条例の内容「障害者への理解促進」と「差別の解消」を踏まえた名称

＜例＞ 本検討部会の名称から引用

「東京都障害者への理解促進及び差別解消の推進に関する条例」

③ 条例の目的「共生社会の実現」を踏まえた名称

＜例＞ 熊本県

「障害のある人もない人も共に生きる熊本づくり条例」